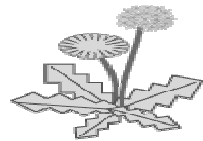


たんぽぽ



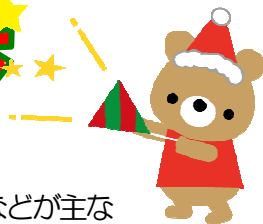
看護師 医療系進学を
目指す方のための通信

2015年 12 月

〒174-8502 東京都板橋区小豆沢1-6-8 小豆沢病院 ☎03-3968-7993(直通)

お元気ですか？受験生にとっては大切な時期になりましたね。実力が出せるように体調管理に気をつけながら看護師への第一歩を踏み出してください♪合格の報告お待ちしておりますよ～☆

ボランティア募集



クリスマス会のボランティア募集です。
患者さんの車椅子搬送や付き添い歩行などのお手伝い、お話し相手などが主な内容になります。高齢者との触れ合いやコミュニケーションを学べる機会になりますのでお気軽に参加してください。当日は参加者の皆さんとペープサート(紙人形劇)の発表をしますよ！

12月22日(火)

小豆沢病院外来集合: 14時～16時



お申し込み・お問い合わせは
小豆沢病院看護学生室
電話番号: 03-3968-7993
メール: kangakusei@kenbun.or.jp



全てのお申込、お問合せは小豆沢病院学生室(村上・峠)まで

直通 TEL: 03-3968-7993 E-mail: kangakusei@kenbun.or.jp

携帯 TEL: 080-1236-0698

小豆沢病院学生室は看護学生の応援をする事で、将来一人でも多くの看護師が誕生する事を願っています。そのために看護体験や土曜講座など様々な企画を行ない、通信を中心にして参加を呼びかけています。また、それ以外にこちらから病院及び関連施設におけるボランティアのご協力をお願いする事もあります。皆さんの個人情報はそのための為に活用しています。

お申し出があった時には通信の停止、名簿からの削除を速やかに行ないます。

♪看護学校に合格したらぜひ来てください♪ とことん寄り添う看護っておもしろい

☆3年生のみなさんへ

看護学校合格者 2 日間体験のお知らせ☆



将来、看護師の道をえらび進学されるみなさん、合格おめでとうございます。
今回小豆沢病院から入学前の「病院2日間体験」のご案内をします。入学前に「病院体験」をして、自分の目指す看護職場をもっと身近なものにしてみませんか？
「1日看護体験」を更に深くした内容です！必ずみなさんの今後プラスになることでしょう。
ぜひご参加ください。お待ちしております。

日程&プログラム ～専門スタッフと病院内食～

〈日程〉

①1/26(火)・27(水)

②2/1(月)・2(火)

③2/17(水)・18(木)

④2/29(月)・3/1(火)

⑤3/8(火)・9(水)

⑥3/16(水)・17(木)

〈プログラム〉

1日目 ●小豆沢病院受付前に集合

8:30～ オリエンテーション

診療所or訪問看護体験

13:00 昼食(病院内の食事を試食します)

14:00～ 他職種見学(リハ課 放射線科など)

16:30 終了

2日目

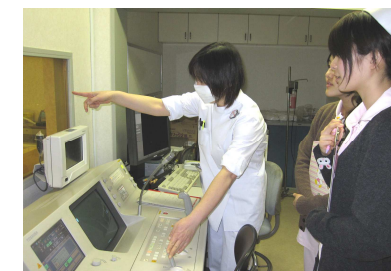
8:30～ 病棟で看護体験

15:00～ 合格を祝い交流会

17:30 まとめ 終了予定

*希望日の一週間前までにお申し込みください

- ・参加費は無料です
 - ・白衣はこちらで用意します
 - ・持ち物は筆記用具・運動靴、カーデガン、暖かい上着、2日目の昼食(1日目は病院給食を試食しますのでいりません)
- その他詳しいことや不明な点は下記までお問い合わせください



看護学生室

電話: 03-3968-7993 メール: kangakusei@kenbun.or.jp

職場watch



こんにちは！小豆沢病院2階病棟に所属しています、看護師の村上と言います。今回は、先日病棟で行われた救急シミュレーションについて、紹介させていただきます。

急変の対応は、一言で言ってしまうと、やることは大きく変わらないので数をこなして経験を積んでゆけば対応できるようになると言われていますが、若手看護師は経験が少なく、また急変した状態は当病棟では多くはありません。そのため、急変の状態を想定したシミュレーション練習は、いざというとき体が動くようにするための「確認」の場になるのです。私が初めて急変にあったとき、とても手が震え、いつも難なく行っていた薬液を注射器で吸うという行為すらも時間をかけてしまい、先輩看護師の指示でしか行動できず、苦い思いをしたのを思い出します。急変対応の大まかな流れとしては、

【急変している患者さんを発見→意識レベル、脈拍、呼吸の状態を確認→応援(医師・看護師)を呼び、心停止の状態であればすぐに心臓マッサージを行う→応援で呼ばれた看護師は救急カート、除細動器、モニター、人工呼吸器などの必要な物品を準備をする→看護師は外回りをする人、点滴の針を留置する人、心臓マッサージをする人、記録をする人など必要な役割を分担して動く→除細動器は医師のみが使用可能。また医師の指示で昇圧剤(血圧をあげる)注射の薬、補液などの投与を行う→挿管の介助を行う→人工呼吸器につなげる】となります。患者さんの状態によっては項目の順番が変わります。この間、心臓マッサージは、自己心拍が再開するまで行いますが、開始から30分が中止の目安の一つになっていて、その患者さんの基礎疾患や年齢、瞳孔・脳幹反射などを合わせ継続の判断を医師が行います。(30分以上経過すると蘇生成功は難しくなり、心拍が回復してもその後の転帰は良くない)また、病院では家族が希望されれば、家族が到着するまで心臓マッサージを行うこともあります。

救急シミュレーションは今後も定期的で開催することとなっています。繰り返しの練習と、勉強で、いざというとき、患者さんの命を守るよう、精進したいと思います。



看護学校を受験したみなさんへ



小豆沢病院では看護学生向けの実践講座や看護体験など色々な企画を行っています。そのため皆さんの進路をお知らせして頂き、看護学校へ進学した方に案内を送りたいと思います。看護は経験が大切です。患者さんから学ぶ機会が少なくなっているため、看護学生の時から患者さんと接する事でその後の力になります。今後アンケートはがきを送付しますので、ご協力をお願いします。

新人研修レポート

入職6ヶ月のまとめ研修を行いました。小豆沢病院は一年目看護師の診療所配属を行っており、病棟スタートと診療所スタートの一年目看護師がいます。半年間で印象に残った患者さんのこと、嬉しかったことなどその他、職場での様子やできたことを共有し、意見交換しました。

往診患者さんに顔を覚えてもらえ、採血の実施も失敗せずに行えるようになりました。



患者さんから「今日はあなたが担当してくれるのね。嬉しいわ。」と言ってもらえ、やりがいを感じました。

健康文化会小豆沢病院 奨学生になりませんか

小豆沢病院には奨学生グループ『ゆきわり草』があります。毎月1回(土曜日)集まり楽しく学習・交流しています。学生生活は“支え合い”が一番！同じ目標をもつ仲間が学校や学年を超えてできます。

当院で行っている土曜講座やインターンシップに参加したり、同じ系列の病院奨学生との大きな企画に参加したりすることで看護の視点も広がります。

これらの奨学生企画に参加していく意思のある方、卒業後に小豆沢病院への就職を希望される方を募集しています！！**実習中の大変な時、辛い時、困ったときはいつでも相談ができます。その他、看護技術指導や国家試験対策に至るまでバックアップできるのも特徴ですよ♪**



ナースあずきです。資料請求だけでもOKです

奨学金説明会

12月22日(火)

10時～12時(要申込み)